

平成23年度 事業計画書

横浜市綱島地区センター

運営方針	綱島地区センターは、港北区区民利用施設協会の運営方針に則り地域住民の生活文化向上を図るため自主的な活動と相互交流を深めるよう支援し、利用者（お客様）が気楽に満足いただけるよう経営改善（コストと顧客満足度など）に努めて行きます。
運営目標	綱島地区センターは、施設運営に当たり利用者（お客様）の地域交流の結びつきを大切にすよう、職員一人々が「明るく」「親切」「丁寧」「機転」「フットワーク」をモットーに積極的に努力して行きます。
利用の促進	綱島地区センター委員会を開催（年3回）し意見を施設運営に反映します。又、一般利用者・活動団体の協力のもとに①センター活動の活性化（新規・既存イベント等事業、自主事業懇談会等意見交流）を図ります②地域連携活動（文化祭・桜まつり写真展等）を促進します③綱島だより・ホームページや区広報でのPRに努めます④良好な施設管理・運営を図ります。
事業目標	センター活動団体の支援による活動団体連係事業（生花教室・銅版クラフト教室）等の開催と既存事業の良好な展開、地域（間）連携事業（わんぱくゲームお化け大会・中野市そば打ち体験会）等の展開活性化や文化祭・社交ダンス大会等のチャリティ事業及び地球温暖化対策に向けた環境保護、地域ボランティア活動と光熱水費の低減等を図ります。なお、綱島だより・ホームページ等広報でのPR・アンケート調査や利用者会議の運営面への反映等きめ細かい対応でセンター利用向上に努めます。
情報提供	綱島だより、活動団体紹介及び区の広報、ホームページを通じての利用案内・活動紹介。アンケート調査結果の利用者会議への報告や日常窓口（スタッフ等）での情報提供及び主要事業懇談会（年1回）での講師指導者への情報提供などを行ないます。外部各機関等のPR紙も陳列します。
危機管理	防災管理に基づく年2回の防災訓練（消火機材・AED等の取り扱い含む）の実施。ヒヤリハット事例による情報提供などを行ないます。
維持管理目標	施設管理における法定点検（昇降機・自家用電気設備等）、随時点検（植栽剪定・清掃業務等）による安全で良好な施設管理及び施設の長寿命化をにらんだ短期的改善（修繕・保繕）とあわせ経営的視点の中・長期的改善に努めます。
公聴〔意見要望〕	ご意見箱、図書要望、電話・窓口での意見相談等及びアンケート調査（文化祭時・利用者会議報告）での意見要望の把握及び主要事業懇談会（年1回）での講師指導者からの意見要望の聴取などを行ないます。
個人情報保護	横浜市個人情報の保護に関する条例及び港北区区民利用施設協会個人情報保護規程を遵守し、定例会議（年2回全員集合時）などで確認を図る。定例的（月1回）な個人情報保護チェックリストによる日常業務上の確認をします。
収支目標	前年度の実績を超えることを努力目標に①収入・支出及び各支出科目のきめの細かいバランスある執行に努めます（利用料金収入の充実及び光熱水費や各種経費の節約等）②利用者要望を意識した経営の展開（効果的な予算執行）③サービスの充実（窓口、主要事業、広報・広聴等）とそれら相乗効果による施設稼働率向上を図ります。
その他（職員ミーティング等）	①年2回の職員定例会議（防災訓練時）。②月1回程度の館長・副館長会議。③連絡ノートでの職員（全員）への情報提供。④OJTによる接遇研修や職員ミーティング。⑤人権啓発研修。

単独団体名・共同事業体名	港北区区民利用施設協会
施設名	綱島地区センター

平成23年度収支予算書

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
利用料金収入	3,900	
自主事業収入	1,893	参加費
雑入	1,087	自販機手数料、印刷代、預金利子等
小 計	6,880	施設運営収入の計
指定管理料	31,474	
収入合計	38,354	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
人件費	20,377	給与賃金、社会保険料、通勤手当、健康診断、勤労者福祉共済掛金
事務費	1,419	旅費、消耗品、会議費、通信、使用料及び賃賃料、備品、図書、施設賠償責任、諸費等
自主事業費	2,643	指定管理充当、参加費
管理費A(光熱水費等)	4,500	
管理費B(保守管理費等)	3,407	修繕、清掃、機械警備、設備保守等
公租公課	1,000	
事務経費	3,251	労務、経理、契約、職員研修など
予備費	457	
小 計	37,054	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費	1,300	
支出合計	38,354	